

自主上映会 in 広島

むかし Mattoの町があった

C'era una volta la città dei matti

「自由こそ治療だ！」

日時：2016年12月11日(日)

会場：広島大学 東千田未来創生センター
(広島市中区東千田町1-1-89)

- 12:30 受付開始
- 13:00 あいさつ
- 13:10 松嶋健氏による講話
「精神病院をなくすということの意味」
- 14:00 映画上映 第1部
- 15:36 休憩
- 15:50 映画上映 第2部 (~17:32)
- 17:40 終了

20世紀後半、イタリアで精神病院の廃絶をなしとげた精神科医とその仲間、そして患者達の闘いの物語。



イタリアでは精神病院をなくしたって知ってますか？

◇映画概要

昔々あるところに、狂人(Matto)の町があった。壁で囲まれたその町では、今では信じられないようなことが行われていたという。そこには、戦争やファシズム、あるいは社会の規範といった様々な暴力の被害者たちが収容されており、彼らを「治療」という名の下にさらに別の形の暴力がふるわれていた。その町の別名を、「精神病院」という。

この町に一人の男がやってきた。彼もまた一人の狂人であった。なぜなら、狂人の町では狂っていることが普通なのであり、普通に振舞うことこそまさに狂気の沙汰だったからである。この男がしたこと、それは、相手を普通の人間として扱おうとした、ただそれだけである。だがそれだけのことが、堅固な要塞のような狂人の町を最終的に消滅させることになったのである。

この現実の寓話を、狂人の町が今も存在する国に住む私たちは、一体どのように受け止めるだろうか。

「むかしMattoの町があった」は、イタリア国営放送RAIによって制作されたテレビ映画であり、2010年2月に第一部と第二部が二夜連続で放映され大きな反響を巻き起こした。イタリアの精神医療改革の立役者であるフランコ・バザーリアと彼に関わった人々を主人公として、精神病院の廃絶を決めた1978年の法律180号成立までのドラマを描いたものである。映画内のエピソードはすべて実際に起こった出来事にもとづいている。



講話者のプロフィール

松嶋 健 (まつしま たけし)

広島大学大学院社会科学部 准教授。
京都大学大学院人間・環境学研究所 准教授。
京都大学人文科学研究所、国立民族学博物館などを経て現職。

専門は文化人類学、医療人類学、芸術人類学。

精神病院を全廃したイタリアでのフィールドワークをもとに、「心」や「精神」の問題を他の人間や生き物たちを含んだ環境とのあいだの広く生態学的な問題として考察している。

主な著書に、『ブシコナウティカーイタリア精神医療の人類学』世界思想社、『世界の手触りフィールド哲学入門』(共著)ナカニシヤ出版、『自然学—来るべき美学のために』(共著)ナカニシヤ出版、『身体化の人類学—認知・記憶・言語・他者』(共著)世界思想社、『医療環境を変える—「制度を使った精神療法」の実践と思想』(共著)京都大学学術出版会など。

RAIフィクション・Ciao Ragazzi!共同制作作品
監督:マルコ・トゥルコ
制作:クラウディア・モーリ
出演:ファブリツィオ・ジフーニ
ヴィットリア・プッチーニ
フランコ・ジュリック
ミケラ・チエスコン
サンドラ・トッフオラッティ
ヴァレリア・サベル
ティツィアーナ・バガテッラ
2010年/イタリア/カラー/198分
字幕:大阪ドーナツクラブ
原題:C'era una volta la città dei matti

◇講話の概要

イタリアの精神医療改革を担った中心人物であるフランコ・バザーリアの実践と思想を中心に、精神病院をなくすということが、精神障害者の問題というにとどまらず、社会全体のあり方にとってどのような意味があるのかについて解説する。



【東千田キャンパス構内案内図】



◎上映時間 3時間18分

この映画は二部構成となっています。前半と後半の間に休憩をはさみます。

◎参加費 1,000円

(当日持参。参加者には映画のパンフレットを贈呈致します。)

◎会場へのアクセス ※公共交通機関でお越しください

- ・広電バス 21-1号(字品)線 日赤前下車 徒歩約5分
 - ・市内電車 日赤病院前下車 徒歩約3分
- マップ、アクセス方法は <http://hiroshima-u.jp/access/sendai> をご覧ください。

※開演前と休憩時間に作業所製品の展示・販売もごさいます。

↑12時開始。販売は休憩時間までですが、無くなり次第終了とさせていただきます。
参加団体:ワークショップウイング(お菓子工房エール)/パンダハウス(手作り雑貨)

参加申込方法、お問合わせ先

参加申込専用E-mail アドレス mattohiroshima@gmail.com
お問合わせ先 090-9412-8531

席数に限りがございますので、メールにて事前申込をお願いいたします。

以下ご記入の上、お申込み下さい。

- ① お名前 (複数名でお申込みの場合は代表者名)
- ② 参加人数
- ③ 所属 (自由記載)

主催:「むかしMattoの町があった」上映会 in 広島 2016 実行委員会、エコソフィー研究会、バザーリア映画を上映する180人のMattoの会

後援: 広島市、広島市精神保健福祉家族会連合会、広島県地域生活定着支援センター、社会福祉法人 広島市をつなぐ育成会、一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 中国支部、イタリア大使館

協力: RAIフィクション、フランカ&フランコ・バザーリア記念財団、トリエステ精神保健局

※この印刷物は、広島刑務所の刑務作業で印刷しています。